



城東小学校だより

令和8年 2月号

一年間で最も寒さが厳しい季節となりました。気温がとても低い日も、子どもたちは寒さに負けず、元気に登校したり、外遊びを楽しんだりしています。

先日は、学習発表会をご参観いただきありがとうございました。子どもたちは、準備や練習に一生懸命に取り組んだ成果を発揮することができました。成長した姿をご覧いただけたことと思います。参観して下さった保護者の皆さま、子ども達への温かい賞賛をいただきましてありがとうございました。今後も学校の教育活動にご支援ご協力をお願いいたします。

日	月	火	水	木	金	土
2/1	2	3	4	5	6	7
	スマイルタイム ラインズ6年 1・3年下校 14:50 2・4～6年下校 15:45	SC相談日 新1年生学用品販売 (さくら・さくら) 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	読み聞かせ 大縄跳び大会 (3・4・5年生) 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	一斉下校 14:50	4年 感謝の会 1～3年下校 14:50 4～6年下校 15:45	
8	9	10	11	12	13	14
いぬやま ランニン グフェス ティバル	1・3年下校 14:50 2・4～6年下校 15:45	SC相談日 ラインズ5・3年 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	建国記念の日	シェイクアウト訓練 一斉下校 14:50	お話ポケット 委員会 1～4年下校 14:50 5・6年下校 15:45	
15	16	17	18	19	20	21
	オンライン朝会 1・3年下校 14:50 2・4～6年下校 15:45	ラインズ2・4年 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	5時間授業 大縄跳び大会 (予備日) 一斉下校 14:50	一斉下校 14:50	お話ポケット クラブ 1～3年下校 14:50 4～6年下校 15:45	
22	23	24	25	26	27	28
	天皇誕生日	5時間授業 SC相談日 ラインズ1年・特支 一斉下校 14:50	読み聞かせ 富澤先生合唱指導 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	ラインズ 一斉下校 14:50	5時間授業 一斉下校 14:50	
3/1	2	3	4	5	6	7
	5時間授業 スマイルタイム ラインズ 一斉下校 14:50	SC相談日 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	卒業を祝う会 城東の里運営協議会 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	通学班集会 一斉下校 14:50	4・5年卒業式準備 低学年4時間授業 1～3年下校 13:40 4～6年下校 15:45	
8	9	10	11	12	13	14
	オンライン朝会 ラインズ 1・3年下校 14:50 2・4～6年下校 15:45	1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	読み聞かせ(最終) 1・2年下校 14:50 3～6年下校 15:45	一斉下校 14:50	5時間授業 お話ポケット(最終) ラインズ 一斉下校 14:50	
15	16	17	18	19	20	21
	5時間授業 スマイルタイム 一斉下校 14:50	5時間授業 SC相談日 ラインズ 一斉下校 14:50	6年 卒業式予行 修了式 低学年4時間下校 高学年5時間下校 1～3年下校 13:40 4～6年下校 14:50	卒業式 1～5年生は 家庭でお祝い	春分の日	
22	23	24	25	26	27	28
	5時間授業 一斉下校 14:50	3時間下校 修了式 給食なし 一斉下校 11:45	スマイルタイム…朝のコミュニケーション活動 ラインズ…ICT 支援日 SC相談日…スクールカウンセラー相談日			

【4月の主な予定（予定）】

8日(水)入学式	9日(木)始業式	10日(金)通学班集体会
13日(月)避難訓練	14日(火)学級写真	15日(水)給食開始
17日(月)委員会(5・6年6時間下校)		20日(月)授業参観・PTA総会（紙面開催）
21日(火)入学を祝う会	22日(水)4～6年クラブ決め	
23日(木)6年全国学力調査	2・5年知能検査	24日(金)校外学習（5年生は学校で授業）
27日(月)6年学習状況調査		
※ 4/9～4/14…3時間下校（給食なし） 4/15～4/30…5時間下校（給食あり）		
※ 4月の予定は現在のところ暫定ですのでご承知おき下さい。		

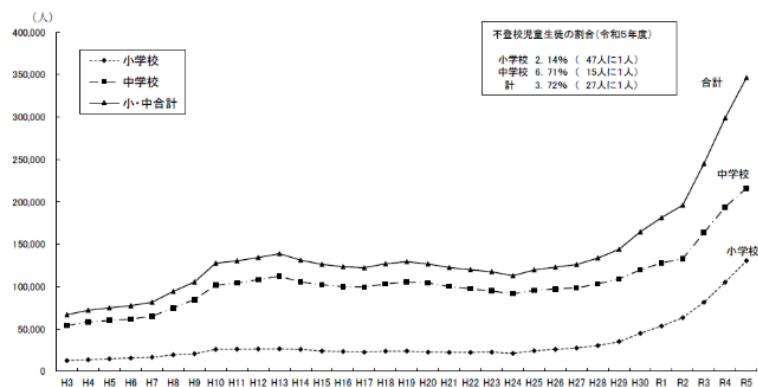
「学校」で学ぶよさとは

先日、「なぜ学校に行かなくてはならないの?」と、子どもに尋ねられて困惑したという保護者のお話を聞きました。学校に距離を感じる児童数は全国的に増加の傾向にあります（文科省：令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果）。

デジタル化が進み、家でもAIや動画で高度な知識を学べる現代、人間関係を育む場所としての「学校」に意義を見出せなくなるのは、ある意味で子どもたちが時代に敏感である証拠かもしれません。

学校は家庭だけでは得ることのできない「自分と違う他者との出会い」の場であり、他には代えがたい価値があります。

<参考2> 不登校児童生徒数の推移グラフ



文科省：令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

● 「選べない他者」との共生

SNSや趣味のコミュニティでは、好きな人とだけ繋がれます。しかし学校は、多様な価値観を持つ人々が混ざり合う場所です。意見がぶつかり、思い通りにいかない経験。その摩擦の中でこそ、「自分はどうかしたいか」という芯が育ち、他者を尊重する知恵が生まれるのではないのでしょうか。

● 「失敗」を共有できる安心感

正解のある知識を習得するのとは違って、仲間と挑むプロジェクトに唯一の正解はありません。試行錯誤を繰り返す「感情を伴う実体験」こそが、2030年の社会を生き抜くレジリエンス(折れない心)の土台となるのではないのでしょうか。

● 偶発的な学び(セレンディピティ)

学校では「人」と「物」との出会いが溢れています。一生の興味がみつかることがあるかもしれません。予定調和ではない「予期せぬ出会い」が、子ども達の人生にとって大切になるのではないのでしょうか。

etc...学校は、単なる「知識の伝達場所」ではなく、「自分と社会を繋ぐ練習場」なのです。子どもたちが「学校に行く意味」を模索しているときは、ぜひその葛藤を否定せず、耳を傾けつつ励ましの声かけをしていただけるとありがたいです。

学校は誰一人取り残すことなく、全ての児童生徒が「ここに自分の居場所がある」と感じ、自らの意志で一步を踏み出せるよう、伴走してまいります。今後も家庭・地域・学校の連携を、より深めてまいりましょう。

